

◇
◇
下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2012. 3. 26

下水道機構の『新技術情報』 第 39 号

(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

◇
◇
週末は上野公園へ行ってきたのですが、1本だけ桜が咲いていました。待ちに待った桜の季節ですね。今年度最後のメールマガジンとなりました。読者の皆さまの中にも異動される方、卒業される方いらっしゃるかと思います。ご愛読ありがとうございました。新年度からは情報発信だけでなく、皆さまと交流のできるメルマガを目指して行きたいと思っておりますので、今後とも継続してお読みいただけたら嬉しく思います。

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第 39 号をお届けします。

業務に Tea Break にご活用ください。

■□■□トピックス□■□■

★インフォメーション

- ・第 17 回 下水道新技術研究発表会（東京会場 3 月 9 日、大阪会場 3 月 16 日）を開催しました
- ・3 月 22 日(木)に当機構の第 45 回理事会が開催され、24 年度事業計画、公益法人改革への対応等の案が審議されました。
- ・web 機関誌「下水道機構情報 PLUS+（第 2 号）」掲載コラムの答えは！
- ・人事異動、組織変更、退職に伴う Web 登録の変更手続きについて

★機構の動き

- ・今週は 27 日(火)に理事会が開催されます

★Tea Break

- ・我が家の愛犬が病気になりました（研究第二部 亀谷さんからの投稿です）

★みなさまからのコラム

- ・掲載情報募集中！

機構の新技術情報でお伝えしたい情報をお持ちの方は本コラムをご活用ください。

情報提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

★国からの情報

- ・3 月 19 日付け下水道ホットインフォメーションです

.....
インフォメーション (最新の話題です)
.....

●第17回 下水道新技術研究発表会（東京会場3月9日、大阪会場3月16日）を開催しました。

本発表会には、年度末にもかかわらず、東京会場、大阪会場あわせて170名を超える参加者にお集まりいただきました。

冒頭、お二人の講師の方からの特別講演をいただきました。国土交通省の塩路下水道事業課長からは、循環のみち下水道の成熟化や総合マネジメント、来年度予算の重点事項、東日本大震災から1年を迎えた現在の状況、下水道資源エネルギー利用など下水道をめぐる最新の話題をご紹介いただきました。また、NEDOの佐藤省エネルギー部長（大阪会場は松林主任研究員）からは、革新的エネルギー・環境戦略策定への動き、下水熱利用などホットな情報を含むNEDOの取り組みをご紹介いただきました。お二人の内容は、機関誌春号でご紹介いたします。

当機構の森田研究第一部長からは、当機構が取り組んでいる地震関連の調査研究について、東日本大震災における被害総括、事業継続マネジメント、下水処理場等の津波被害予測手法（津波シミュレーションの活用）等の研究成果を報告しました。また、池田研究第二部長からは、リアルタイム雨水情報ネットワークを用いた雨水管理の原理や活用例の解説、衝撃弾性波を用いた管路診断の原理とTVカメラとの併用による総合的な判定方法への活用を報告しました。最後に石田資源循環研究部長から、小規模用下水汚泥の燃料化システム、下水汚泥ガス化炉、汚泥減量化技術、鋼板製消化タンクなど下水汚泥エネルギー化技術の研究成果を報告しました。これらの成果は、新年度、年報等の形でとりまとめ普及しますので、是非ご覧ください。

●3月22日(木)に当機構の第45回理事会が開催され、24年度事業計画、公益法人改革への対応等の案が審議されました。

今回の理事会では、平成23年度収支補正予算、平成24年度事業計画、公益法人改革への対応関係等の5議案が審議等されました。

平成23年度収支補正予算（案）、平成24年度事業計画（案）及び収支予算（案）等については原案どおり議決され、今後これらに基づき調査・研究開発、技術審査等及びこれらの成果の普及啓発、研修等を実施していきます。公益法人改革への対応関係については、定款の変更の案に関する件は細部変更の理事長一任付で、最初の評議員の選任方法は旧主務官庁認可の停止条件付で、それぞれ原案どおり議決されました。今後、平成25年4月1日の公益財団法人への移行登記を目指して、移行申請等に必要作業を進めていきます。なお、これらは3月27日開催予定の評議員会で審議、報告されます。

●web 機関誌「下水道機構情報 PLUS+（第2号）」掲載コラムの答えは！

「東京都下水道局 職員部人事課長の松本明子さん」です。

詳しくはこちらをご覧ください→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20120229/seikai2.pdf>

●人事異動、組織変更、退職に伴うWeb登録の変更手続きについて

人事異動、組織変更、退職等によりメールアドレスの変更や専用サイト登録の抹消などWeb登録を変更する必要がある場合には、お手数をお掛けしますが、下記の手続きをお願いいたします。

(1)メールアドレスの変更

・ご本人のメールアドレスが変更となる場合は、ご登録種別(メルマガ、専用サイト)及びアドレス(新・旧)をメールでご連絡下さい。

こちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

(2)メルマガ配信停止

・メルマガ会員の方は、当機構ホームページ(TOP)で「メールマガジン配信解除」をクリックし、手続きをお願いいたします。

(3)専用サイト登録の抹消

・専用サイト(公共団体、出捐団体等)にご登録いただいている方で、退職される方、または、専用サイト登録の抹消をご希望される方は、専用サイトログイン後、「退会手続き」をクリックし、手続きをお願いいたします。なお、退会後も引き続きメルマガの配信は可能です。メルマガをご希望される場合は、専用サイト退会后、当機構ホームページ(TOP)で「メールマガジン新規登録」をクリックし、手続きをお願いいたします。

※(2)、(3)について、メールでご連絡いただくことも可能です。

こちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

機構の動き (機構の行事予定です)

●3月27日(火) 10:00~12:00(場所:機構8階 特別会議室)

評議員会 報告:平成24年度事業計画(案)、最初の評議員の選任方法その他

●4月12日(木)17:00~18:00(場所:機構8階中会議室)

第303回 技術サロン

テーマ:「東京の高度防災都市づくりに向けた新たな取組について」

ゲスト：東京都下水道局 計画調整部 計画課長 巖岩滋之氏

※参加申込はコチラ→ <http://www.jiwet.jp/school/school-07-303.htm>

Tea Break (機構職員の感じるまま)

●我が家の愛犬が病気になりました (研究第二部 亀谷さんからの投稿です)

我が家の愛犬が病気になりました。

病名は僧帽弁閉鎖不全症といい、心臓の弁の一つがちゃんと機能しないものです。犬も人間と同じように心臓が4つの部屋に分かれており、そのうち肺から綺麗になった血が肺静脈を通過して戻ってくる左心房と体に血を送る左心室の間にあるのが僧帽弁です。この弁は心臓が収縮した際に左心房への血が逆流することを防ぐ弁で、これが機能していないことで左心房への血が逆流すると、左心房および肺静脈の圧が上昇し肺での血液のうっ滞が起きます。

我が家の愛犬は、柴犬で小太郎といい、現在6歳になります。柴犬でこの病気になることは珍しいとのことでした。

異変が起きたのは今年の12月末ごろで、食欲がなく、苦しそうな咳をしていました。お腹も急に膨れたようになってきて、不安でしたが、年明けに健康診断をする予定だったので、それまで様子を見ることにしました。

年明けに動物病院に行ったところ、胸水と腹水が溜まっており、非常に危険な状態だということで即入院させました。あのまま放って置いたらこの世にいらなくなっていたかもしれません。入院していた1週間の間に肺から300ccもの胸水が取れ、腹水も15cc取れたようですが、酸素室で安静にし、利尿剤を与えることで溜まった水はほとんどなくなりました。院長の話では奇跡的な回復だということです。現在は、1ヶ月に1回の頻度で胸水が溜まってしまい、入院を繰り返していますが、その都度元気になって帰ってきます。

血圧が上昇すると血が逆流して胸水が溜まりやすくなるようなので激しい運動や興奮することを避けなければなりません。しかし我が家にはもう一匹の雌の柴犬(小雪3歳)がいます。これがヤンチャなせいで毎日ヒヤヒヤさせられています。

小太郎の病気は完治しないとのことですが、長生きして欲しいと願っています。

ちなみに最近ではペットの保険があります。種類によっては1割の負担で良いものもあります。うちは5割負担の保険に加入していたのですが今回の件でずいぶんと助かりました。皆様のお宅にも愛するペットがいるのであれば保険に入っておいた方がいいですよ。

みなさまのコラム (皆様からお寄せいただいた情報です)

●掲載情報募集中!

機構の新技术情報でお伝えしたい情報をお持ちの方は本コラムをご活用ください。

きょ工事において発生しています。死亡事故は掘削作業中の土砂崩壊によるものです。

安全対策の徹底、作業手順の確認、作業員同士の声掛けを実施し、事故防止に努めて下さい。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000005.html

●第16回「下水道循環のみち研究会」セミナーを開催します【下水道施設業協会】
国総研から堀江部長を講師にお招きし、アセットマネジメントの国際標準化（ISO/TC251）についてお話を伺います。同規格については、2014年の発効に向けて精力的に国際会議が開催され、規格案が検討されています。まだまだ、国内での議論は十分ではありませんが、今後の社会資本整備全体にも大きな影響を与えるものであり、最新の状況をお聞きし、下水道循環のみちを推進するための意見交換の場としたと思います。

テーマ：「アセットマネジメントの国際標準化」

講師：国土交通省国土技術政策総合研究所下水道研究部長 堀江信之様

日時：4月18日（水）15：30～18：00

場所：日本下水道施設業協会会議室（東京都中央区新川2-6-16馬事畜産会館内）

申し込み方法：施設協ホームページから申込用紙をダウンロードし、所定の事項を記入の上、FAXにて4月11日までに。

<http://www.siset.or.jp/>

お問い合わせ：日本下水道施設業協会 河野 電話 03-3552-0991

※第15回研究会までの講演概要を施設協ホームページに掲載してあります。

=====

【参考情報】

◆国交省、下水道の津波対策指針まとめる 逆流防止や停電対応など <3/8 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/life/news/120308/trd12030817330021-n1.htm>

◆福岡市がミャンマーの水道技術支援 <3/9 朝日新聞>

http://mytown.asahi.com/fukuoka/news.php?k_id=41000001203090002

◆宙に浮くセシウム焼却灰 神奈川県と7市町村で2万トン <3/9 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/120309/kng12030922530008-n1.htm>

◆炭化処理施設に期待 下水汚泥の放射性物質 焼却より大幅減へ 群馬 <3/13 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/gunma/20120313/CK2012031302000079.html>

◆オフセット・クレジット（J-VER）制度 対象プロジェクト 5 種類を追加 <3/13 EIC ネット>

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=26846&oversea=0>

◆防災機能備えた公園整備 <3/13 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/osaka/news/20120313-OYT8T00050.htm>

◆復興交付金対象に液状化対策を要望―復興庁に浦安市 /千葉 <3/14 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/chiba/news/20120314ddlk12040159000c.html>

◆廃棄物から新エネルギー バイオマス発電所 7 月稼働 長崎・佐世保 <3/15 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/120315/ngs12031502040000-n1.htm>

◆下水道用設計標準歩掛表 平成 23 年度 好評発売中

<http://www.jswa.jp/topnews/%E5%9B%B3%E6%9B%B8%E7%99%BA%E5%88%8A%E3%81%AE%E3%81%8A%E7%9F%A5%E3%82%89%E3%81%9B>



発行元：財団法人 下水道新技術推進機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町 3 番 1 号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニューズレターはこちらから → <http://www.jiwet.jp/newsletter/20111130/>

○コラムの正解はこちらから → <http://www.jiwet.jp/newsletter/20111130/seikai.pdf>

